



文京歩こう会・5月14日例会報告

5月になりました。ゴールデンウィーク明けから一気に夏日になるような日も見られ、体が暑さに慣れないうちは熱中症対策も必要となる気候です。ニュースを見ると気が滅入ってしまうような日が続いていますが、今日は澄み渡る初夏の青空のもと、社会的距離を保ちつつ、気持ちの良い風を浴びながら今月の例会を実施しました。

今回も江東区のウォーキングコースで、門前仲町駅から豊洲駅まで、川沿いにある遊歩道や公園の道がメインです。

門前仲町駅を出発し、南にある古石場川親水公園に入ります。中央をゆっくりと流れる小川沿いに遊歩道が整備され、子連れの方のお散歩コースにもなっているようです。公園内に牡丹園が作られており、公園付近で見た地名「江東区牡丹」にちなんだ園と納得しました。花が咲く頃にまた歩いてみたい場所です。

さらに進んで晴海運河にある越中島公園へ。佃島の高層マンション群を見ながら木陰で小休止しました。川沿いは気持ちの良い風が吹き、視界も開けていて絶好の休憩場所でした。その後相生橋を渡って月島へ入ります。高架になっている朝潮大橋からは広く周囲を見渡せられ、ゴール近くのショッピングモールも川向うに見つけられました。

本日最後の橋、晴海橋を渡りその名も晴海橋公園に入ります。こちら水辺近くなので風を気持ちよく感じて歩くことができます。休業を余儀なくされているショッピングモールですが周辺には遊具のある公園が整備されており、小さい子供を連れた家族の人出が見られました。ここにも早く人々の姿が戻ってくることを願いつつ、ゴールまであと少しの道を歩きます。

全行程およそ5km、11時20分くらいにゴールの豊洲駅に到着しました。お疲れ様でした！次回は6/11(木)江東区コースを歩きます。コロナに負けないよう、歩いて抵抗力を培いましょう。皆さまのご参加お待ちしております。

